

宮崎鹿嶋神社伝承 《前期》

# 【I 竜宮への道】映像展

2024年9月20日(金)~11月4日(月祝)

朝日町立ふるさと美術館

富山県 70th Anniversary  
朝日町 70th Anniversary  
こんにちは、  
たのしい未来!

朝日町町制施行 70 周年記念 企画展

宮崎鹿嶋神社伝承《前期》

# 【I 竜宮への道】映像展

2024 年 9 月 20 日(金)~11 月 4 日(月祝)

■ 開館時間: 午前 9 時 30 分~午後 4 時 30 分 (入館は午後 4 時まで)

■ 休 館 日: 火曜日

■ 入 館 料: 大人 300 円 小中高生 200 円 (前・後期とも)

※他展をご覧の場合は料金が変わります

主催: 朝日町 朝日町教育委員会 (一財)朝日町文化・体育振興公社

共催: 北日本新聞社

後援: 北日本放送 富山テレビ放送 チューリップテレビ 新川コミュニティ放送

みらーれTV 読売新聞北陸支社 富山新聞社 北陸中日新聞

朝日新聞富山総局 毎日新聞富山支局

協力: 宮崎鹿嶋神社 水中画像提供: ダイブベース 37

## 宮崎海岸沖ノ島の海底に潜む竜宮城とは…

富山県朝日町宮崎海岸にある【沖ノ島】の海底には、『海神』が住む宮殿があると伝えられ、その周辺の美しい景色から「竜宮城のようだ」と語り継がれ、関心を集めていました。しかし、その全容は謎に包まれたままでした。

この宮崎海岸は富山湾の東端に位置する湾口で、この海岸の波間に見え隠れする小さな岩礁は、国土地理院の地図には【沖ノ島】、【中ノ島】、【辺ノ島】と明記されています。

古くは【沖ノ島】まで陸続きで、岬となっており、その先端に宮があったことから『宮崎』という地名になりました。そしてかつての『岬の宮』、現在の『鹿嶋神社』は、原始の森『鹿島樹叢(国指定天然記念物)』とこの三島を囲む海を祈りの対象『聖域』として、大切に守り続けられています。

近年、潜水技術や撮影機材の進歩により、これまで謎に包まれ目にするのできなかった海底の状況が明らかとなり、専門家の注目を集めています。

その映像には、青や赤、黄色に輝く魚の群れや多種多様な海洋生物たちが映し出され、陸上とは全く違う美しい風景が広がります。

これは【宮崎鹿島樹叢】と同様に、生物の育成域が、北限と南限とが重なり合っているからであると考えられます。

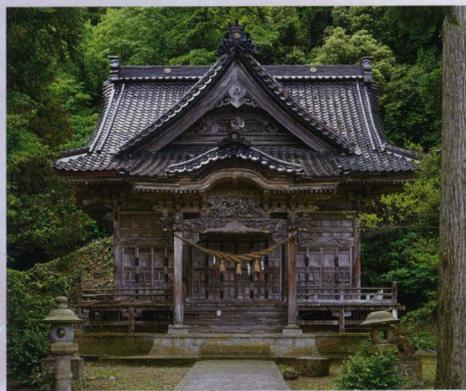
またそこには、大きな洞窟、周辺にはまるで人が築いたかのような海中庭園、人工的に作られたと思いき石畳がまっすぐに伸びる道など、その姿も江戸時代に野崎伝助が記した【喚起泉達録】の言説にも似通い、ますます謎は深まるばかりです。

本展では、この海底風景を、ダイナミックな映像を中心に、宮崎周辺に生息する様々な海洋生物等をパネルにて展示いたします。

近年までベールに包まれていた幻の景色、ふるさとが守り続けるべき尊く素晴らしい海底風景をこの機会にぜひご堪能ください。



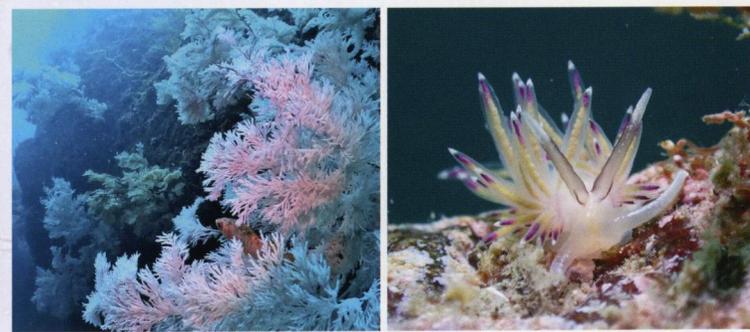
鹿嶋神社上空から見た辺ノ島・中ノ島・沖ノ島  
(越中宮崎鎮座 鹿嶋神社 パンフレットより抜粋)



朝日町指定文化財 鹿嶋神社 (撮影: 廣川通久)



沖ノ島近海海底(石畳が伸びる道)



宮崎海岸近郊で見られる海洋生物(左:ウミカラマツ 右:ウミウシ)



アクセス

車の場合: 北陸自動車道朝日 I.C. より 10 分

電車の場合: あいの風とやま鉄道泊駅より

タクシーで 15 分



朝日町立ふるさと美術館

〒939-0724 富山県下新川郡朝日町横水 300

tel.0765-82-0094 fax.0765-83-3636

朝日町立ふるさと美術館  
FURUSATO ART MUSEUM